

令和3年度 美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高校生の美術2 (日本文教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

この授業で学んでほしいことは、

- ・ものをよく見る観察力を養う。
- ・型に捉われず、自由に柔軟に発想する。

…大きくまとめると、この2点です。

高校卒業後も美術 (ものづくり) が好きでいられるような授業にしたいと思っています。

2 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 美術への関心・意欲・態度	b: 発想や構想の能力	c: 創造的な技能	d: 鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子 鑑賞活動の様子 ワークシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	人物クロッキー	【絵画・彫刻】 ・1分間人物クロッキー 毎回の授業開始時に行う。 サインペンを使用。	○	○	○		a: 友だちのクロッキーをすることに 関心を持ち、すばやく形をとらえ、 描写しようとしている。 b: 対象を見つめて、形体の特徴 をつかみ、表現している。 c: クロッキーの目的を理解し、 サインペンの特性を生かして 表現している。	制作の様子 作品
	色を学ぶ	【デザイン】 ・色彩構成 アクリルガッシュを使用。 三原色を混色して色を作り それらをまとめて新たな画面 を作りだす。	○	○	○		a: 選んだ色の混色で、たくさん の色を創っている。 b: 作った色の明暗を考え、それ らを交互に配置し、新たな画 面を作る。 c: 色の3属性を理解して、表現 された画面を構成している。	制作の様子 製作途中の 作品 作品
	静物画	【絵画・彫刻】 ・絵を描こう F8号の大きさ。 アクリルガッシュを使用。 ペインティングナイフを使っ て描く。 モチーフは観葉植物、ビン、 レンガ、球など基本形態に 近いものを準備。	○	○	○		a: 与えられたモチーフを表現 することに関心を持ち、形や 色の働きを考え、制作に取り 組もうとしている。 b: 対象を見つめて、形体の特徴 をつかみ、構成などを工夫し ている。 c: アクリル絵の具や、ペインテ イングナイフという道具の特 性を生かし、表現方法を工夫 し表現している。	制作の様子 製作途中の 作品 作品
	商店街の紙袋デザイン	【デザイン】【鑑賞】 ・画面構成 単純な2つの抽象形態 の組み合わせから新し い形態を創造する。 ・25個の形態をバランス等を 考えながら配置し、画面を 構成する。 ・相互鑑賞 推奨作品をみんなで選 ぶ。	○		○		a: 2版の重ね合わせから新しい 形を創り出すことに関心を持 ち、表現活動に主体的に取り 組もうとしている。 b: 偶然できあがった形や色彩の 組み合わせを考えて表現の構 想を練っている。 c: 25個の形態を1つのデザイ ンとして表現している。 d: 技法によるおもしろさ、表現 の工夫などを感じとり、作品 についての理解を深めてい る。	学習活動の 様子 制作の様子 作品 発言内容

2学期	公募に応募	<p>【デザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募ポスターへの応募 アイデアスケッチ 選んだ公募内容や、テーマに合ったデザインを各自で考える。 制作 アクリル絵の具やクレヨン、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。 	○	○	○	○	<p>a: ポスターデザインの目的や条件などを考えて表現することに関心を持ち、テーマの表現に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 選んだテーマの目的から主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。</p> <p>c: 目的や意図に応じた表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。</p>	<p>学習活動の様子</p> <p>制作の様子</p> <p>製作途中の作品</p> <p>制作の様子</p> <p>作品</p>
	針金で生き物を作ろう	<p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケッチ 動物を様々な角度から観察する。 ・ラジオペンチの使い方を学ぶ。 ・針金の特性を生かし、生き物の特徴的な形を表現する。 ・相互鑑賞し、全作品をモバイルとして鑑賞する。 	○	○	○	○	<p>a: 生き物の特徴的な形を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。</p> <p>c: 用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫している。</p> <p>d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。</p>	<p>制作の様子</p> <p>制作の様子</p> <p>作品</p> <p>発言内容</p>
	ボックスアート	<p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語からシーンを選ぶ。 200×200×20mm の大きさのボックスを使用。 アクリルガッシュ、紙粘土、包装紙、色紙等素材は問わない。 	○	○	○	○	<p>a: 物語の表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 物語の内容を表すシーンの表現の構想を練っている。</p> <p>c: 用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫している。</p>	<p>学習活動の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>作品</p>
3学期	造形三科展にむけて	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展作品の選択(複数可) ・出展作品の点検、補完。 ・ミニ展覧会の開催。 芸術選択の内、書道・美術・工芸の造形部門選択生徒の作品展。 	○	○	○	○	<p>a: 美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。</p> <p>d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。</p>	<p>ワークシート</p> <p>活動の様子</p>

※ 表中の観点について a:美術への関心・意欲・態度
c:創造的な技能

b:発想や構想の能力
d:鑑賞の能力

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。